

みぶりん だより

2016 年 12 月号 Vol.28

壬生町町民活動支援センター「みぶりん」

■開館時間

火～金 10 時～18 時

土・日・祝 10 時～17 時

(火～金は予約をして頂ければ 21 時まで利用可能です)

■休館日

月曜日・年末・年始

〒321-0214 壬生町大字壬生甲 3843-1

(保健福祉センター内)

電話 0282-21-8731 FAX 0282-21-8732

Mail: miburin@bz04.plala.or.jp

<http://www.town.mibu.tochigi.jp/miburin/>

HP URL



南相馬市へ 災害ボランティア「頑張り隊」と 傾聴ボランティア「きかせて」がコラボ

今回のボランティア活動は、南相馬市小池長沼仮設住宅にて住宅の清掃活動&草刈り&傾聴活動です。

今回の活動は初めての企画で、災害ボランティア「頑張り隊」の清掃活動・草刈り作業と壬生町傾聴ボランティアグループ「きかせて」さんの傾聴活動を一緒に行って来ました。

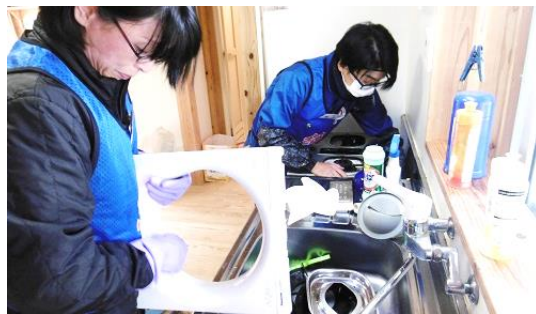
仮設住宅の方々には自宅に戻れる方もいますが、自宅周辺には病院やスーパーマーケット等が無く高齢者には生活困難となってしまう帰れない方も居ます。仮設住宅なら循環バスが来ますのでまだ生活しやすいとの事です。

車の運転が出来る若い方は仮設から離れてしまい、今は高齢者のみとなってしまいました。

清掃内容は換気扇等台所周辺・エアコンフィルター・窓拭き・電気の傘等の高齢者が届かない高所をメインに行って来ました。

ここの仮設の方は、津波による被害又は原発事故の放射線による汚染被害の大きく2つに分かれています。その為に住民達との会話も気を使いながらです。傾聴ボランティアの方ですと第三者ですので、話し易いと思い協力して頂きました。心底の話は初対面ですので聞けないでしょうが、人に話をする事により精神的に楽になったのではないかと思います。

帰りのバスに乗る時も涙ぐみながら見送ってくれて、また来る約束をしてきました。徐々に東日本大震災は風化していますが、被災地で行う事は沢山ありますので、被災地からの依頼があれば企画を立てたいと思います。また異常気象による災害も増えている様にも感じますので、こちらも要請があり次第協力したいと考えています。(災害ボランティア頑張り隊 隊長 高橋 清美様 記)



「壬力の町ガイドボランティアの会」設立総会

「壬力の町ガイドボランティアの会」の設立総会が、10月28日、町役場ひばり館で行われました。本会は、去年10月みぶりん主催で行われた「壬生町観光ボランティアガイド養成講座」（4回）の修了生33名で構成され、壬生町の知名度と好感度の向上を目的として発足し、その後のガイド実践を経て、今回、主管を町商工観光課商業観光係とし設立されたものです。

総会では、初代会長に藍田 収氏の他、役員が選出され、全員が承認されました。活動方針、28年度事業計画等について説明されました。

今後は、更なるガイド実践に加えて、来年2月に行われる歴史民俗資料館のシンポジウムに合わせた町内者及び町外者向けの観光ガイド付きモニターツアーなどを予定しています。

（取材担当 鈴木）



ワンワン防災フェスティバル 六美町北部自治会

六美町北部自治会（会長 大西良雄様）主催による「ワンワン防災フェスティバル」が、10月30日、睦小学校を会場に開催されました。

訓練内容は「土のう作り訓練」「避難訓練」「救出救護訓練」「初期消火訓練」「炊出し訓練」等が実施され、参加者は機敏な動きで訓練を行っていました。訓練には、石橋地区消防組合壬生消防署や地元消防団員（第3分団第5部）の協力により参加体験コーナーが設けられ、皆さん熱心に取り組んでいました。最後には、参加者全員による「〇×クイズ」や「福引抽選会」も行われ、貴重な体験ができた防災フェスティバルでした。

（取材担当 条川）



芋煮会・炊出訓練・青少年健全育成地域懇談会 城内自治会

10月30日、城内自治会公民館で、芋煮会、炊出訓練、青少年健全育成地域懇談会が行われました。

芋煮会では、大きなカマドで「城内ふれあいファーム」で収穫した里芋などを煮て、皆さん美味しく頬張っていました。炊出訓練では、気仙沼港で水揚げされた生さんまや青森県陸奥湾のホタテを網焼きし、こちらも皆さん頬が落ちそうな感じでした。

青少年健全育成地域懇談会では、「スマホケイタイの正しい使い方」や「子供の健全育成について」の講話があり、お子さんや保護者の方との対話もしながら、有意義な時間を過ごしました。

(取材担当 鈴木)



芋煮会



炊出訓練



青少年健全育成地域懇談会

福和田芋煮祭

10月30日、第17回 福和田芋煮祭が行われました。

恒例行事になっていて、芋煮・地元生産野菜などの直売や各種出店、ステージでのアトラクション・カラオケ、ちびっこお楽しみ会、野菜の無料配布などが行われ、会場がいっぱいになるほどの人で溢れていました。

今年は野菜の高騰もあり、無料配布は長蛇の列。芋煮は、牛肉・里芋・こんにゃく・ゴボウ・長ネギ・キノコ等が入っていて味も栄養も抜群。一杯100円で、午前中には完売するほどの大賑わいでした。

(取材担当 鈴木)



ステージでカラオケ



今年は野菜高騰で無料配布は長蛇の列



焼きそばも長い列ができました

円遊会 落合地区お達者サロンクラブ

落合地区お達者サロンクラブ（代表 宇賀神永治様）主催による「円遊会」が 11 月 4 日、壬生町生涯学習館で開催されました。

円遊会では壬生東小学校児童の演奏やダンスなどが行われ、他に参加者とのふれあいタイムでは、「論語」や児童と一緒に「茶つみ」・「幸せなら手をたたこう」等の歌に合わせて手遊びを行い、会場内は大盛り上がりとなりました。最後に児童からお手紙や花の苗木が一人ひとりに贈られました。

また、栃木県マジックホップの会（代表 ばばひろし様）の軽快なマジックショーやギターアンサンブル・コパン（代表 斎山雅様）による「真赤な太陽」「上を向いて歩こう」等のコーラスを交えた演奏が披露され、楽しい交流の一時を満喫していました。（取材担当 条川）



上稲葉連合会レクリエーション 上稲葉連合会

上稲葉連合会（上町、下町及び下馬木自治会）では、11 月 6 日、稲葉小学校体育館において、上稲葉ふれあいレクリエーション大会を開催しました。

この催しは今年で 4 回目になり、当日は子どもからお年寄りまで約 200 人が参加しました。今年、健康授業としてラジオ体操インストラクターの柴崎享子講師をお招きし、ラジオ体操の効果等のお話を聞いた後、幸運宝さがし、ビンゴゲームなどをしながら、自治会の垣根を越えて親睦を深めながら楽しいひと時を過ごしました。（会員 神永 一三 記）



「至宝夢サロン」で民話の語り 壬生民話ふくべの会

11月11日、「至宝夢サロン」で「壬生民話ふくべの会」による民話の会がありました。

当日の演目は、「歳」（藤根啓子様）、「五分次郎」（関ツネ様）、「九十九曲」（佐藤澄江様）、「木仏長者」（飯村英子様）で、各語り手の個性豊かで味わい深い話に、全員が聞き入っていました。

ブレイクタイムには楽しいお話や指の運動などもあり、皆さんリラックス。楽しいひとときを過ごした様子でした。

「壬生民話ふくべの会」は、町内各小学校・介護施設・お達者サロンなどを、年間100回以上、延べ400人に渡る活動をされています。これからも、壬生の民話の保存・継承・普及活動をよろしく願いいたします。
(取材担当 鈴木)



睦コミュニティ文化祭

睦地区コミュニティ推進協議会（会長 中島光男様）による第23回文化祭が、11月13日、睦地区コミュニティセンターで開催されました。

室内では、絵手紙や写真、着物、手工芸作品等が並び皆さん熱心に見学され、その中には、1965年（昭和40年）当時の「おもちゃのまち駅」周辺の写真も展示されており、興味深く見てました。今回は、栃木警察署生活安全課長の西本亮介氏による「最近の犯罪とその対策」の講演もあり、皆さん真剣に聞き入っていました。また、屋外には模擬店も出店されており、家族連れで賑わっていました。

実行委員長の多賀谷昇さんより、一筆啓上（テーマ「感謝」）に「町長を初め多くの方々から作品を出して頂き感謝したい」とのコメントもあり、1日楽しめた文化祭日和でした。

(取材担当 糸川)



活動報告

自主防災訓練 安塚中央自治会自主防災会

10月30日、安塚中央自治会自主防災会で「平成28年度自主防災訓練」が行われました。

今年度は「せせらぎ学園」のグループホーム利用者が職員と共に参加され、合計154名の参加になりました。

当日は、震度6強地震発生 of 想定のもと、安塚小学校への避難訓練が行われ、そのあと小学校で、緊急通報訓練、初期消火訓練（消火器体験・バケツリレー等）、ドローン飛行（上空から撮影・モニター確認）、人命救助訓練、煙道体験、給食給水訓練などが行われました。

参加者の皆さんは各々の訓練に熱心に取り組み、貴重な体験ができたと思います。（鈴木）



皆で協力、バケツリレー



ドローン飛行



救命処置訓練

新規登録団体・個人 (11/1~11/30)

みぶりんでは、団体・個人の登録を随時受け付けています。

登録No.	名称	活動内容
団体209	壬生フィッシングクラブ	釣りを通じ、会員相互の親睦を図ると共に健康の維持を図る。
個人32	大島菊夫	保育園・幼稚園・小、中学校・各施設にてカブトムシの教室などを開催。

お知らせ

川遊びを思い出そう！
参加者大募集！

「川は友達」講演会

那須水害と 余笹川ボランティア活動について

ふるさとの自然・川は、楽しい川遊びを通して川の大切さを学ぶ場であることを次世代の子どもたちへ継承する義務があると思います。この趣旨に基づき下記の通り講演会を開催します。ふるってご参加ください。

日時▶平成29年2月19日(日) 13:30~15:00

場所▶壬生町保健福祉センター 会議室

講師▶余笹川流域連携ネットワーク 会長 稲葉 茂様 (NPO 法人 栃木県防災士会 理事長)

主催▶川の日を国民の祝日にしよう会

問い合わせ先

壬生町町民活動支援センター みぶりん

☎0282-21-8731

第6回 みぶりん活動発表会 開催 発表団体(個人)を募集します

登録団体・個人の方の連携を、より一層深め、協働のまちづくりを推進するため、下記の通り開催いたします。

日頃の活動内容などを発表していただける団体(個人)の方を募集しますので、希望される方はご連絡をお願いいたします。

日時▶平成29年2月26日(日) 10時~12時

会場▶壬生町保健福祉センター 会議室

発表形式▶原則として、パワーポイントをプロジェクターで映写

※パワーポイントの作成については、必要でしたら、みぶりんでお手伝いいたします。

発表時間▶約15分

希望される方はぜひ、みぶりんまでご連絡ください

★ボランティアの募集、イベント・講座のお知らせ、自団体の活動紹介、報告など「みぶりんだより」に載せて欲しい内容がございましたら、ぜひお寄せ下さい。

みぶりんだよりは下記のところに置いてあります

みぶりん・壬生町役場・各出張所・各コミュニティセンター・各公民館・生涯学習館・図書館・体育館・みらい館・各小中学校・壬生高校

★メールアドレスを教えてください、毎月みぶりんだより(カラー版PDF)をメールでお送りします。

【編集後記】 ■今月から「みぶりん」に新たな仲間が加わりました。今後の活躍に期待します。(糸川) ■毎日サプリを飲んでいますが、効いているのやら。やはり健康寿命には、運動、食事、睡眠、人とのコミュニケーションかな。(鈴木) ■この編集後記をみてくださった方が、私が読書好きな事を覚えてくださり、ご親切にも単行本を貸してくださいました。ありがとうございます。短編集でしたが、感慨深い作品が多く、心に残りました。(小田垣) ■今月からみぶりんでお世話になります坂本です。少しでも早くみなさまのお役にたてるように、一日の流れや仕事に慣れる所から努力したいと思います。(坂本)